



今月のロータリーレート1\$=110円

2019-20年度 ◆クラブテーマ◆

## 【原点回帰】

会 長：橋本 孝来 副会長：森田 安高  
幹 事：大田 次男 副幹事：東上里 和広

地区ガバナー：新本 博司氏 奉仕の実践/平和で明るい未来

### 今週の御嶽の紹介 群生御嶽(ソニブシオン)川平

川平集落から底地ビーチ方面に少し行った所にある「川平貝塚」の案内板の前の道を右折し、少し坂を上った左手にあるのが「群生御嶽(ソニブシオン)」です。

群生御嶽は、川平村の発祥に深い関係があると考えられており、結願祭など村の重要な祭場となっています。伝承によれば、村の宗家として住民から尊敬されていた南風野家の娘が、ある日、夜中に目を覚まして外に出ると、不思議なことに群星(スバル)が天中にさしかかった時、霊火と群生が地上を昇降していました。その後も同じ現象が起き、その場所を調べたところ、白米の粉で丸く印されていました。このため神が降りた場所として御嶽を建て、村人の信仰の中心となったと伝えられています。

「群生御嶽」



「群生御嶽」遠景



## 12月4日(水) 例会報告

ゲ ス ト : <<司会進行: 松尾 和彦>>  
: 新本博司ガバナー(那覇 RC)  
宮城富夫ガバナー補佐(宜野湾 RC)  
新垣淑典地区幹事(那覇 RC)  
國吉一人分区幹事(宜野湾 RC)  
ロータリーソング : 君が代 四つのテスト  
ソングリーダー : 前木繁孝  
メークアップ : 我那覇宗善 佐久本達 大瀧達也

会 員 総 数	45 名
出席義務会員	44 名
出 席 数	31 名
欠 席 数	13 名
出 席 率	70.45%
通算出席率(11月)	63.64%

★1月のプログラム 1/15(水)新年会(夜間例会) 1/22(水)会員卓話:上原晃子氏

例会日 水曜日 12:30~13:30  
例会場 アートホテル石垣島(0980)83-3311  
事務局 〒907-0013 石垣市浜崎町 1-1-4

TEL/FAX(0980)83-2917  
URL <http://ishigaki-rotary.jimdo.com>  
E-mail [ishiroatary@ninus.ocn.ne.jp](mailto:ishiroatary@ninus.ocn.ne.jp)

◆◆◆会長挨拶：橋本 孝来◆◆◆



本日は、新本博司ガバナー、宮城ガバナー補佐、新垣地区幹事、國吉分区幹事おいで頂いております。ありがとうございます。先程、クラブ協議会でアドバイスを頂いて、大変感謝しています。何より地元出身のガバナーの時に会長が出来るという、ラッキーに恵まれて大変嬉しく思います。ありがとうございます。石垣クラブも委員長始め、各会員の皆様に積極的に様々な事に取り組んで頂いて、クラブ会員を増強しようとするみなで頑張っているところです。特に、先ほどガバナーから地域性あるいは社会の多様性を受入れて、社会に答えて行くために変えるところは変えて、原点を変えないところは変えないというようなお話でございました。その辺もみんなでしっかり話し合いながら進めていきたいというふうに考えております。そして地区大会、国際大会、大勢で行って大いに盛り上がり、更に石垣 RC の視点を広め高めるきっかけにできたらいいなというふうに思っています。この後ガバナーからお話をいただきますが、ロータリーについてそして今後の大きな方向性についてお示し頂けると期待しております。本日はどうぞよろしくお願ひいたします。

◆◆◆幹事報告：大田 次男◆◆◆

11/30 公開例会のご参加いただいた皆さんお疲れ様でした。そしてありがとうございました。新聞記事にも主催、石垣 RC と載っていて、公共広報に宣伝が出来て効果はあったと思います。その晩に懇親会をいたしました。その時に割り勘のお釣りが 8,700 円ありましたので、ニコニコ BOX に本日、投函という事にしたいと思ひます。・石垣市初春の交歓会実行委員会から、チケット購入依頼がきております。会費 3 千円で、13 日までに事務局でご購入ください。・クラブ奉仕委員長会議事前アンケートがありまして、当クラブのキャッチコピーを報告いたしました。「島のリズムで伝える 平和と奉仕の心(くる)」これが当クラブのキャッチコピーで、ガバナー月信にも掲載予定です。・RLI 研修パートⅡが年明けの 1/26 に、沖縄県男女共同参画センターに於いて開催されます。・地区指名委員会は、国際ロータリー細則第 12 条に従って、東京東江戸川 RC 会員の嶋村文男さんが 2022-23 年度当地区ガバナーノミネーデグジネートの候補者に、指名されたとの公表がありましたのでお知らせいたします。・今月が疾病予防と治療月間です。11/30 に理事会が開催されました。・日台親善会議福岡大会の出展及び広告掲載募集要項が届き、出店については見送ることいたしました。・12 月のプログラム、本日はガバナー公式が行われている最中です。来週は移動例会で請福酒造に、11 時現地集合、12 時にエグゼスホテルで昼食会です。12/18 年次総会&忘年会。25 日は家族で過ごしてくださいという事で休会。1/8 は理事会と新年会があります。1/22 会員卓

話で上原晃子さんです。今日は、クラブ協議会もありまして、新本ガバナーからも石垣クラブについて、お褒めの言葉を頂いております。本当にありがとうございました。

◆◆◆新本博司ガバナー◆◆◆



石垣 RC の皆さん、こんにちは。国際ロータリー 2019-20 年度、2580 地区ガバナーの新本博司でございます。出身は石垣市白保であります。白保出身のロータリアンも多くいると聞いており、大変心強く思っております。久しぶりに皆さんのところにお邪魔をしてワクワクしながらここに立っています。と言いますのも、デグジネートに指名された時に、皆さんの方から直ぐに来いと言われて東京 RC の木村さんと来た 3 年前を思い出します。

地元の皆さんには、お世話になり地元に戻って来られたこと大変嬉しく思っております。やっぱり地元いいなと思ひます。私は那覇で八重山経済人フォーラムの会長を長いことしていました。那覇の経済人会議と八重山の経済人会議と提携しながら八重山の将来を考えるということを那覇の経済人が集まって長い間、討議してきました。今思い出すと、石垣空港や路面電車の問題をテーマにして、八重山が 10 年後どういうふうになるのかという事で、当時 70 万人の観光客に落ち込んでいる時に、我々は間違いなく 150 万人来るからその時にどうするんだという事を提言して、全部新聞に連載された記憶があります。その結果 130 万人前後の観光客が来て、150 万人はもうすぐ手の届くところだと思います。そうするとインフラや環境問題はどうか、あの時にいろいろ指摘をして、やはり路面電車も空港から港まで造って、そこを電車が走るという事をやろうじゃないかと提案し、行政も素晴らしいと言っていますが、まだ実行出来ていません。これは 150 万人時代になると、地元住民の環境がどういうふうになるのかという事も考えながら地元の皆さんにも考えて頂きたいと思ひます。

東京は、豊島東 RC を除く 59 カ所は終わりました。いろいろな問題提起やこれからの方向性というものを言って参りましたけれども、結論から言いますと東京の皆様は既に始動してやるぞ！という雰囲気各クラブに出ています。

停滞気味でなかなか会員が増えないけれどどうすればいいんだろうとか、それから世代間のギャップや平均年齢が 68 歳や 70 歳のクラブもありますし、若い方がどんどん入ってくるクラブ、女性が入ってバランスの取れたクラブもあります。そして明るくて、帰るまで幸せな気分で見られるクラブもあります。それを垣間見てきた時に、ロータリーの良さ或いはその幸せというものをどういうふうに植付けていいかと考えた時に、これはガバナーとしてやることはいっぱいあると思ひますし、そのクラブに合った考え方をしっかりとフォローして行ければと思います。2580 地区は、全国平均からすると会員数が一番少ないです。少なくともあと 500 名

の会員を増やさないで最下位から脱出できません。今年100名は増えていて特に沖縄地区は増えています。71クラブありますので、一人が一人増やせば71名になります。二人増やせば142名増えるわけです。それでも一クラブ5名増やしても350名にしかならないです。それではどうやって増やすの？となりますが、増やすことが我々の方針であります。でもなかなか増えないということで、ローターアクトをどんどんつくって、そして出来るだけ会員にして、将来増やしていくという戦略もありますからまずはローターアクトをつくらなくと次の後継者が育たないというのが悩みであります。先輩方は70歳80歳を過ぎて仕事をリタイアしてもローターリーが好きです。毎週1回ローターリーに来て、顔合わせると安心します。私はよく東京で沖縄の話をします。沖縄には火の神(ヒヌカン)というのがあります。女性は結婚する時に、自分の母親から灰を貰って自分の台所に線香をあげるという習慣があり、旧暦の1日と15日には線香をあげて、家内安全、大きく言えば世界の平和を含めて奥さんがそれを祈っている。長寿学専門の鈴木先生が沖縄の女性の長生きは火の神にあると学術的に発表されたとあります。定例会の水曜日は常にウキウキワクワクして、今日は何よりも大事だからその日は何があっても例会に出るといふ人がいっぱいいます。ところがその思いというのを、後世、後輩にどう育てていくかというのがあります。その方がいなくなったりすると、そのクラブは活性化を失っていきます。従って、今日の会長のターゲットの中に「原点回帰」という言葉があります。それを思い起こして頂きたいと思えます。中核的価値とローターリーは言っています。中核的価値は失ってはなりませんよという事なんですね。五つあります。奉仕、親睦、多様性にどう答えるか。リーダーシップをどう発揮するか。高潔性をどう保つか。こういう問題をローターリーは、この一つでも失った時に、光り輝くものが弱くなっていきますので、そこは絶えずお互いが言及しながら、日々の生活の中で実行する事、確認をする作業をしないとローターリーの本当の有るべき姿が薄らいでいきます。この年度をどういうふうにするかRI会長は考えているのかというのを、しっかりとクラブに伝えていくという私の義務があります。やっぱりローターリーはいいな、というようなことを体で感じて、そしてローターリー活動は自分の将来、人生において自分の幸せを作る原動力になるんだという事を、しっかりと受けとめた時にどうなるかという、相手に対する影響力が増えていきます。今、何が問題かという、高齢化社会、少子化社会、これは日本だけではなく先進国の殆どがそうです。日本の人口も減っています。会員が減少するというのは、ローターリーが悪いからではなくて、高齢化すると入る対象の人がいなくなっているという事があります。会員を増やすには、ローターリーの質を高めるというものです。子供が減ってきている訳ですから世界的にも大変な問題でもあります。では何故こうなっているのか、今の現象は、人を信頼しない、幸せとはどういう事かの尺度があいまいになっている。昔は、家族団らんやお互いを助け合いながらしてきました。そういう家族団らんの子供達が少なく、そういう実現も出来なくなっているわけです。相手に対する思いやりや、幸せを分かち合えるということをやから、ローターリーの奉仕というのが出てくるわけです。ですからポール・ハリスが何を言ったかというのを、もう一度考えて欲しい

と思います。ポール・ハリスはシカゴで弁護士になって、自分の依頼された事件を処理したけれども、相手の立場を知らずに心の通じ合いがなく、真の友人を作りたくて、職業の違う人と懇親を深めようとしたわけです。沖縄のモアイと一緒に、場所も毎回変わり、それでローターリーと付けたわけです。数年後にはただ、集まって飲むだけではなく、良いこともよという事で、地域で困っている事といったらいろいろあるけれども、良いことをするという行動を起こし、地域社会に評価され、それが全米に世界に広がります。日本にもローターリーを創ろうと、十数年後には東京RCが出来ました。今では世界中に120万人以上の会員がいます。ローターリーの一番いいところはどこか。国境も性別も問わない、年齢も問わない、どの職業であってもみんな平等としての会員。こういう団体はありません。それがローターリーのクオリティを高められていると思えます。マローニーさんが今、切実に考えているのは、ポール・ハリスがシカゴの時代に考えた事を、もう一度考えようじゃないかという事で「ローターリーは世界をつなぐ」というテーマになっています。ロゴの真ん中は地球です。周りは人種で手を繋いでいるんです。お互いの主張があっても、人種が違ってみんな手を繋いで、地球上の仲間であるという事をマローニーさんは主張しています。八戸のIM(8/3/4)に公式ではないですが、マローニーさんと一緒に参加しました。沖縄の地区大会にも来て欲しいと依頼しましたが、その時はナイジェリアに行くので沖縄には行けないということでしたので、八戸でビデオメッセージを頂きました。それを地区大会の平和フォーラムで流します。その時に「ローターリーは世界を繋ぐ」という言葉を思い出して頂きたいと思えます。自分が幸せになりたければ、いろんな人の幸せをサポートして、その喜ぶ姿を見て自分も喜ぶという、それが超私の奉仕というローターリーの基本的な理念です。あと、国連は大きいところも、小さいところも一つの国の権利として、我々ローターリーも職業に規制はなく、誰であろうと平等な立場であるのと一緒に、国連も大国だけの問題ではなく小さな国も一緒になって、この地球のことを考えようじゃないかという事で、平和フォーラムを世界でやると、既にアメリカは終わりましたが、最後はハワイの国際大会で国連の機関と一緒にやります。いろんなやり方はあるけれども、それを超越してみんなが幸せになる、それが国連の言う、持続可能な開発をどうしていくかという17項目を2030年までに作る。いろんな項目があります。飢餓の問題、環境の問題、地球はこれでいいのか、だんだん温暖化していくのをどうするのか、国連が今考えていますが、我々もどう関わっていくのか、そこを真剣にロータリアンが考えていくこと。五大奉仕の話もクラブ協議会の中でも出ました。

問題が根絶した次は何を打てばいいのか議論がされています。地球上での疾病によって人類が滅亡する可能性があって、新しい病気が出てくる時に誰がそれを守るのかということ。問題はまず飢餓をなくす、全ての人に健康と福祉をどうやったら与えられるのか、それからエネルギーの問題、今のようにエネルギーを使っていると、環境がどんどん悪化して行くのではないのか。質の高い教育をみんなに与える。安全な水にトイレ、そういったものを世界中に確保していくということ。働き甲斐も経済成長も両方満たせる方法を考えようということ。新しい産業と技能基盤、温暖化の問題をどう

解消していくのか。海の豊かさ、陸の豊かさ、海も陸もがどんどん荒れていって、そういう環境問題に四苦八苦しています。災害が起きた時の対応がなされていない。これから石垣島に 150 万人の観光客が来た時に、住民の環境はうまくいっているのだろうか。そこを取り組むのもロータリーの役目だと私は思います。それと国や人々の不平等をなくすこと。今アメリカ等でも僅か何%かの富裕者でそれ以外は貧乏という環境にあるということ。ほとんどが貧乏になっていく世界になった場合どうするのかという問題がでてきます。それから添えつつけられる街づくり、これは国連が言っている項目です。添えつつけられる街になるのかどうか、これからの町は長寿化になっていくのに医療や近くに病院があるのか、そういう環境が悪化して住みづらいつか、治安はいいのか、そういう問題を見て、いいところにみんな移るわけです。生まれた場所にずっといるとは限らない。日本のどこかに、世界中の住みよいところの環境に移動します。そうするとこの地域には人が居なくなる。それがいま限界集落として集落がなくなっていって行く。先日の日経新聞にも、新潟県が福祉関係を削除しています。借金が多いので削れるところから削っていくということで問題になっています。借金をする地方公共団体がどうやってそれを解決するかというと、それには税金が高くなりますので、そこから安いところや治安のいいところに移り住みますので一気に人が居なくなりま

す。今のうちに住みよい社会、地域を作る努力を我々がやらないといけません。平和と公正を全ての人々に、パートナーシップで目標達成する、そういう事をロータリーは国連と一緒に活動していこうではないか。それから社協とどう提携していくのか、RYLA にも社協から参加してもらおうと、職員を派遣されて研修を受けます。そこでロータリーは何をしてくれるのかという事を各福祉団体は考えるわけです。やることはいっぱいあって、ロータリーは期待され、ロータリーがやった事によって公共イメージが高まっていくわけです。そして自分の企業を守る。企業が反社会的な事をしてると消費者や一般企業は認めません。良い事をしている会社、いい商品を出して環境問題にも、快くサービスを提供していく、そういう企業しか残りません。自分の企業を守る為にも、人を幸せにしないといけない、そういう事を皆さん考えてほしいと思います。

石垣島へ行けば天国だと、石垣島は住みよいよねと、いつ行っても良いと言われる社会を作った場合に、石垣島がいろんな部分で成長していくと思います。それをするのがロータリーの仕事だと思っております。皆さんと共に楽しく、これからのロータリアンとしての活動、そして日本だけでなく世界中の人々との友情を広げられる活動を展開していきたいと思っています。これからも皆さんにいろんな面でお世話になると思います。よろしくお願ひいたします。

～例会風景～



本日のニコニコ

- ☆宮城 富夫氏: G 公式訪問に同行しました。石垣 RC の活動に対して感銘を受けています。
- ☆橋本 孝来氏: 新本ガバナー様 クラブ協議会では示唆に富むアドバイスを頂きありがとうございました。
- ☆大田 次男氏: 新本ガバナーご一行 来島ありがとうございます。今後ともどうぞよろしくお願ひします。
- ☆森田 安高氏: クラブ協議会 お疲れさまでした。
- ☆宮良 榮子氏: 新本ガバナー、外皆様 公式訪問ありがとうございます。感謝!
- ☆上原 晃子氏: 新本ガバナー公式訪問ありがとうございました。
- ☆今西 敦之氏: 新本ガバナー、宮城ガバナー補佐、新垣地区幹事、國吉分区幹事 本日はよろしくお願ひ申し上げます。



◆BOX ¥8,700 (11/30 公開例会懇親会残金) 12/4 ¥9,000 12/18 ¥26,000 (忘年会) (累計 ¥165,700)

◆コイン ¥6,172 (累計 ¥45,503)

合計 ¥211,203



小林 昌道 氏 4日 (土)

宮城 早人 氏 21日 (火)

Happy Birthday!!



～移動例会：漢那憲隆会員の職場訪問～



2019年12月11日(水) 第21回例会(通算2861回)

『請福酒造有限会社』 11時現地集合 工場見学 12時 昼食会



昭和24年に創業し製造販売を開始



まずはタイ米を洗米して蒸しの行程

麹菌を散布してよく混ぜ合わせます↑ 蒸留の仕込みで1回につき6ト



沖縄エグゼス石垣島で昼食会♪  
美味しくいただきました。



～年次総会&忘年会～

2019年12月18日(水) 第22回例会(通算2862回)

◆年次総会◆2019-20年度収支中間決算報告:大田次男

於:アートホテル石垣島 19:00

橋本孝来会長挨拶◆半期を振り返って◆

半期を少し振り返ってみますと、会員の卓話を入れていただいて、その卓話が非常に面白くて、またパスト会長の卓話も聞いて大変良かったと思っております。最初に、桃林寺のゴーンという鐘でスタートしまして、平和の鐘をたたいて、毎回ロータリーの鐘をたたくということで、祈りや願いを込めて行動も起こしていくというロータリーならではの部分というのを感じていました。9月にロータリー財団の地区補助金の事業で、防犯教育用DVDを配布させていただきましたが、地区財団のセミナーに大田幹事と一緒に那覇へ行ってヒヤリングを受けました。その時に印象的なことがありまして、財団委員の方がそういう防犯用のビデオはYouTubeでダウンロードすればタダではないかという声が聞こえてきて大田幹事と二人愕然としました。ダウンロードを

学校の教員がするかなと、またそれを推奨する財団に言葉が詰まったのを記憶しています。ただその後に財団の別の方が、学校が購入するという形態をとるともっと安くたくさん配れるので、財団がお金を出すから全校にしましょうよというアドバイスをもらいました。それが非常に有り難くて印象的な出来事でした。お陰様で9月に全校にお渡することが出来ました。あと、手前味噌ですがハートセイバーCPR AEDコースというのをやって頂いて、インターナショナルライセンスを取って頂き、皆さんには非常に熱心に受けて頂きました。先週行って来たシアトルは世界一救命率が高いところで、もちろん大学進学率とかも高い都市でもありますが、目撃のある心停止の70%ぐらいが助かるという驚くべき数字を掲げています。なぜかという高校生の授業で

やっています。年間1万8千人ずつぐらい受けているという事で、世界一になっているということです。あと公開例会も上勢頭さん始め、皆さんにお力をいただいて好評に終わってホットしましたし、とっても良かったと思います。また公共イメージの向上にも繋がったのではないかと考えております。最後に、新本ガバナー公式訪問が無事に終わり新

本ガバナーも大変喜んでいらっしゃったと思います。地元の方も沢山いらっしゃって、ならではの励ましもできたし、会話もできたのではないかと思います。以上で挨拶といたします。ありがとうございました。

～年次総会&忘年会風景～



橋本会長挨拶：半期を振り返って



大濱達也氏の乾杯の音頭で忘年会スタート！



川門正彦氏の三線ライブ♪  
会を盛り上げて頂きました。



最後にみんなで手を繋いで「手に手つないで」を合唱！大いに盛り上がり楽しい時間を過ごしました。

